

JCSS校正事業

ISO/IEC 17025 に基づく品質システム

実証試験技術グループでは、ISO/IEC 17025(JIS Q 17025)「試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項」に基づく品質システムを構築し、登録認定機関(IA Japan：独立行政法人製品評価技術基盤機構 認定センター)から認定を受けています。品質マネジメントの他、技術能力についても審査の対象となっているため、結果に対しより高い信頼性が確保されています。

計量法校正事業者登録制度 JCSS(Japan Calibration Service System)

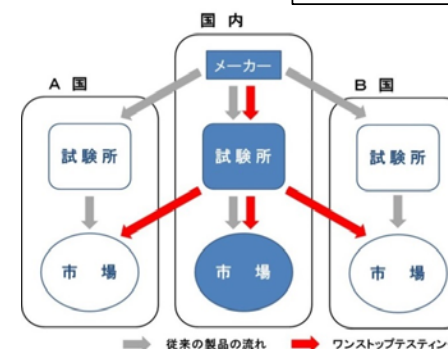
計量法校正事業者登録制度は、計量法関連法規及びISO/IEC 17025の要求事項に基づいて、計測器の校正を実施する適切なマネジメントシステムと校正方法、不確かさの見積もりなど技術能力を審査されます。JCSS標章のついた校正証明書は計量計測トレーサビリティの確保された信頼ある校正結果であることの証明となります。



都産技研は、認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) を用い、認定スキームをISO/IEC17011 に従って運営されている機関の下で認定されています。認定機関 (IA JAPAN) は、アジア太平洋認定協力機構 (APAC) 及び国際試験所協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。都産技研は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0184は都産技研の認定番号です。

国際相互承認によるワンストップテスト

ILAC-MRA(国際的な相互承認取決)対応認定を受けているため、実証試験技術グループで発行する校正証明書は国際的な受入が可能となっています。したがって国内基準に基づく試験に加え相手国の規準に基づく試験を受ける必要がなく、ワンストップテストによる時間と費用の節約になります。



ワンストップテストのイメージ